

研究課題名	呼吸リハビリテーション入院対象患者の入院中の活動量に影響する要因の検討
研究責任者(職名)	リハビリテーション科 小山 京子 (科長)
実施責任者(職名)	リハビリテーション科 新田 佳央
研究期間	2018年10月 (倫理委員会承認) ~ 2020年3月
研究目的と意義	<p>当院では呼吸器疾患の患者さんを対象に、リハビリテーションを導入することを目的とした呼吸リハビリテーション入院を行っております。呼吸リハビリテーションにおいては、身体活動量を向上させることが重要であると言われていますが、実際のリハビリテーションの場面で身体活動量を測定することはほとんどありません。そこで本研究では、呼吸リハビリテーション入院中の患者さんの身体活動量を活動量計を用いて実際に測定し、影響する要因を検討することを目的をしております。</p> <p>対象となる患者さんの個人情報(匿名化)は匿名化され特定されることは不可能となっており、患者さんご自身に不利益が及ぶことはありません。</p>
研究内容	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さま <p>永寿総合病院呼吸器内科に呼吸リハビリテーション目的で入院となった方 約20例</p> <ul style="list-style-type: none"> ●利用する情報 <p>一日の総歩数の測定やアンケート調査を実施します。運動機能、呼吸機能の評価や形態上の特性などの情報も利用させていただきます。</p>
問い合わせ先	<p>【研究担当者】</p> <p>リハビリテーション科 新田 佳央</p>